

「地域連携ハンドブック 2026(仮称)」掲載事例 募集要項

開催の目的

日本連盟社会共創委員会では、2026 年 11 月発行予定の「地域連携ハンドブック 2026（仮称）」の編集を進めています。

日本連盟中長期計画重点施策 1-1-1 では、2032 年までに目指す姿として、「地区、県連盟には、地域連携を担当する委員会（者）が設置され、特に地域や学校、企業との連携を構築し、本運動が地域活動の担い手となっている」ことを掲げています。

本ハンドブックでは、全国の団・地区・県連盟ですでに行われている地域とのさまざまな連携を紹介し、「自分たちの地域では、誰と、何ができるだろう？」と考え、新たな一歩を踏み出すためのヒントを届けることを目的としています。

募集のテーマ

地域、学校、企業、行政、NPO・各種団体などと連携して行っている取組事例

応募期間

2026(令和 8)年 9 月 10 日(木)～ 10 月 5 日(月)

応募方法

応募フォームから、取組の概要をお知らせください。

応募フォーム：<https://forms.gle/QGC8DmryTYGAB19c6>

対象

全国の団・地区・県連盟

※規模の大小や実施年数は問いません。

募集内容

団・地区・県連盟が、地域のさまざまな主体と関わりながら行っている取組を募集します。

- ・企業とのプログラムづくりや活動協力
- ・学校・大学等との連携
- ・自治体との協働
- ・自治会、町内会、地域団体等との取組
- ・社会福祉協議会、社会福祉法人、NPO 等との連携
- ・防災、環境、福祉、まちづくり等の地域課題に関する活動
- ・地域のお祭りやイベントへの参加から発展した取組
- ・スカウトの技能、人材、施設、ネットワーク等を地域で生かした取組
- ・その他、「地域との新しいつながり」が生まれている取組

応募フォームへの入力事項

- ・応募者について（県連盟名／地区名／団名／氏名／役務／連絡先）
- ・取組の名称（正式名称がない場合は仮称でも構いません）
- ・連携している相手（企業、学校、自治体、NPO、地域団体、住民など）
- ・取組の概要（「誰と、何をしているのか」がわかる程度に、200～400 字程度）
- ・取組を始めたきっかけ（どのような課題や出会いから始まったのか）
- ・取組の特徴・工夫していること（連携を進めるうえで工夫したこと、役割分担、継続のための仕組みなど）
- ・取組によって生まれた変化や成果（スカウト・団だけでなく、連携先や地域にどのような変化があったか）
- ・他の団・地区・県連盟に伝えたいこと（これから同じような取組を始める人へのヒント、失敗談など）
- ・写真・資料の有無（活動写真、チラシ、ウェブサイトなど。）

その他

- ・応募いただいた事例の中から、社会共創委員会において掲載事例を選定します。
- ・地域、連携相手、取組分野等のバランスを考慮して掲載事例を決定する場合があります。
- ・ご応募いただいた事例やデータは、紙面の都合等によりハンドブックに掲載されない場合もございます。あらかじめご了承ください。なお、掲載に至らなかった場合でも、いただいた情報は当委員会における今後の事業運営等の貴重な参考とさせていただきます。

以上